

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
 経営目標 2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ～行政経営の推進～
 重点的取組 2 効率的、効果的な行政組織をつくる

担当課名	総務部 人事課		
予算 科目 目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	01	一般管理費

事業名	人事給与管理事業	事業開始年度	平成 23 年度
	給与・総務事務等業務委託	根拠法令 条例 個別計画等	

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	人的資源の有効活用 (人的資源配分の最適化)	市民サービスに直結しない、全庁的な共通庶務事務等を段階的に委託化（集約化）を行うことにより、事務全般の効率化とコスト削減を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市(人事課)	委託業者、各担当課	委託事務の進行管理、各制度(事務)所管課等との調整

3 平成 26 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	給与・総務事務等業務委託							
	① 月例給与支給関係業務 ⑩ 臨時職員賃金支給関係業務 ② 期末勤勉手当支給業務 ⑪ 臨時職員社会保険関係業務 ③ 各種手当認定関係業務 ⑫ 物品管理等業務 ④ 所得税及び住民税関係業務 ⑬ 公共料金等支払業務 など ⑤ 保険・財形関係業務 ⑥ 共済組合等関係業務 ⑦ 健康診断・人間ドック関係業務 ⑧ 郵便物発送等業務 ⑨ 臨時職員任用管理業務		※委託可能な業務については、順次委託化を検討					
	事務事業（委託業務）の安定的な運営を行うとともに、更なる委託業務範囲の拡大を検討・実施することにより、市役所事務の効率化とコスト削減を図る。		・事業費関連 【歳出】 ・委託料 16,816 千円					
			【債務負担行為額】 47,788千円(H26～H28年度)					
コスト情報(円)	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算			
	財源内訳	直接事業費 A	14,370,000	16,204,000	16,816,000			
		国庫支出金						
		県支出金						
		借入金(市債)						
		その他(使用料など)						
		市(市税など)	14,370,000	16,204,000	16,816,000			
	人件費(按分) B	1.10 人 9,742,700	1.35 人 11,815,200	1.60 人 13,617,600				
	総事業費(A+B)	24,112,700	28,019,200	30,433,600				
単位換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人				
	② 市民1人当たり	204	237	259				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H 24 実績値	H 25 目標値	H 26 目標値	H 27 目標値	備考
	活動	アウトソーシングできた定型業務	業務数	6	11	13	14	
	成果	職員が従事する事務の削減時間 (直営実施時との比較)	時間	2,500	4,000	6,000	6,500	